

ご案内

International Symposium on Diamond Electrochemistry

(JST-ACCEL symposium “Fundamentals and Applications of Diamond Electrodes”)

ダイヤモンド電極国際シンポジウム

(JST-ACCEL「ダイヤモンド電極の物質科学と応用展開」国際シンポジウム)

日時：2019年3月6日（水）9：00～18：00

場所：慶應義塾大学日吉キャンパス <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/hiyoshi.html>

来往舎 1 階シンポジウムスペース（講演）・2 階大会議室（ポスター）

情報交換会：19：00～

「ダイヤモンド電極」は優れた電気化学特性をもち、次世代の電極材料として研究開発が盛んになってきています。例えば、リアルタイムでの環境計測や生体計測、薬物の分析などの「電気化学センサー」としての応用をはじめ、「水処理・汚水浄化」、「CO₂還元による有機物合成」、あるいは「有機電解合成」の新技术としての技術開発も展開されています。それらのうちいくつかの系では、産業化への展開も進みつつあり、企業の関心も急激に高まっているのが現状です。

本シンポジウムでは、JST-ACCEL「ダイヤモンド電極の物質科学と応用展開」（2014 年 12 月～2019 年 11 月）において得られた成果を、広く研究者のみならず産業界へも公開いたします。同時に、この分野での活発な国内外研究者の招待講演もごさいます。ダイヤモンド電極の基礎、応用研究が国際的にも活発になりつつあるところ、産業界、アカデミアの枠を超えた研究交流の場として、ご参加をお待ちしております。

【海外招待講演予定者】

Prof. Greg Swain (Michigan State University, USA)・Prof. Siegfried R. Waldvogel (Johannes Gutenberg University, Mainz, Germany)・Prof. Carlos Alberto Martinez Huitle (Universidade Federal do Rio Grande do Norte, Brazil)・Prof. Tribidasari A. Ivandini (University of Indonesia, Indonesia)

【講演予定者】#ACCEL プロジェクトコアメンバー

栄長泰明（慶大）・# 館山佳尚（NIMS）・# 金有洙（理研）・# 斉藤毅（筑波大）・近藤剛史（東京理科大）・高橋康史（金沢大）・緒方元気（新潟大医）・中村将志（千葉大）・小早川弘志（堀場アドバンステクノ）

☆学生によるポスターセッションも予定しています。

内容

ダイヤモンド電極の基礎評価・界面制御・ダイヤモンド電極界面の理論計算・ダイヤモンド電極を用いた応用展開（電気化学分析への応用・CO₂還元による有用物質合成・有機電解合成・オゾン生成・生体内での薬物動態モニタリング）・ダイヤモンド電極応用の産業化

●参加費 無料（情報交換会ご出席の場合は1,000 円をお願いいたします）

●参加申し込み

参加ご希望の方は、2019 年 2 月 17 日（日）までに、栄長泰明宛、電子メールにてご連絡ください。

●お問い合わせ

栄長 泰明

慶應義塾大学理工学部化学科

〒223-8522 横浜市港北区日吉 3-14-1

電話：045-566-1704 FAX：045-566-1697

E-mail：cinaga@chem.keio.ac.jp